



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月4日

上場会社名 **コニシ株式会社**

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 4956

URL <http://www.bond.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 福島 功

問合せ先責任者 常務取締役 社長室室長 小路 英敏 TEL(06)6228-2877

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	85,948	4.8	2,310	17.7	2,261	22.9	908	△32.0
19年3月期第3四半期	81,991	4.3	1,963	16.6	1,839	11.3	1,335	-
19年3月期	110,758	-	2,868	-	2,661	-	1,593	-

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	45	11	44	92
19年3月期第3四半期	66	84	66	58
19年3月期	79	68	79	37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	74,580	32,465	41.7	1,539 21
19年3月期第3四半期	74,855	31,969	40.8	1,524 86
19年3月期	74,048	32,277	41.7	1,537 77

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	1,545	△ 459	△ 1,876	9,537
19年3月期第3四半期	3,887	371	△ 1,395	9,678
19年3月期	4,416	33	△ 1,009	10,327

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	115,000	3.8	3,100	8.1	3,000	12.7	1,210	△ 24.0	60	14

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の実績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における日本経済は、米国サブプライム問題、改正建築基準法の施行による審査の厳格化に伴う新設住宅着工戸数の減少、原油高のトリプルショックなどにより景気に弱さがみられたものの、IT関連材や自動車関連の輸出が牽引となり、総じて景気は回復基調で推移しました。

このような状況の中、ボンド事業部門については、工業用接着剤のうち内装施工用は依然新設住宅着工戸数減少の影響が大きく売上高は減少しましたが、建築工事用はビルリフォーム・耐震補強工事の物件数が増加し売上高は微増となり、生産工場用は弾性接着剤を中心に伸び売上高が増加しました。また、シーリング材ではビル建設用シーリング材が依然好調に推移しましたが、戸建て用製品の不調が響き売上高は減少しました。一般家庭用接着剤ではSUポリマー製品の販売が好調に推移しましたが、売上高は微増となりました。サンライズ・エム・エス・アイ(株)は、自動車用シーラーが好調に推移したことにより売上高が増加しました。以上の結果、当第3四半期の売上高は336億54百万円（前期比0.9%減）、営業利益は14億52百万円（前期比5.1%増）となりました。

化成産品事業部門については、化学工業向け工業薬品は原料状況の変化により売上高が減少しましたが、電子・電機業界ではIT関連材、AV・記録メディア関連の販売が順調に推移し、自動車業界では自動車の電子部品関連基材が好調を維持し、塗料業界向けは特殊塗料などが堅調に推移し、売上高が増加しました。丸安産業(株)は、薄膜材料の販売数量は減少しましたが、化成産品電材が好調を維持し売上高が微増となりました。以上の結果、売上高は489億28百万円（前期比8.8%増）、営業利益は7億17百万円（前期比49.8%増）となりました。

その他の部門は、ボンドエンジニアリング(株)は耐震補強工事の受注増により売上高が増加し、日本ケミカルデータベース(株)は化学品データベース関連ソフトの販売堅調により売上高が増加しました。以上の結果、売上高33億65百万円（前期比10.1%増）、営業利益は1億51百万円（前期比26.8%増）となりました。

この結果、当第3四半期の連結業績は、売上高859億48百万円（前期比4.8%増）、経常利益22億61百万円（前期比22.9%増）となりましたが、会計方針の変更等による特別損失6億60百万円を計上したため、四半期純利益は9億8百万円（前期比32.0%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

○連結財政状態

当第3四半期末の総資産は、前期末より5億31百万円増加し、745億80百万円となりました。これは、現金及び預金が13億85百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が13億56百万円、有価証券が4億98百万円増加したこと等によるものです。

また、負債合計は前期末より3億42百万円増加し、421億14百万円となりました。これは、主として1年以内に償還予定の社債の償還により10億円減少したものの、支払手形及び買掛金が19億70百万円増加したことによるものです。

純資産は、前期末より1億88百万円増加し、324億65百万円となりました。これは、主として利益剰余金が5億6百万円増加したことによるものです。

○連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の減少額は7億90百万円となりました。

営業活動により得られた資金は15億45百万円となりました。これは、売上債権の増加額が13億48百万円、法人税等の支払額が12億73百万円あったものの、税金等調整前四半期純利益が19億71百万円、仕入債務の増加額が19億61百万円あったこと等によるものです。

投資活動により使用した資金は4億59百万円でありました。これは、主として有形固定資産の取得による支出10億30百万円によるものです。

財務活動により使用した資金は18億76百万円となりました。これは、社債の償還による支出10億円、短期借入金の減少額4億95百万円および配当金の支払額4億2百万円等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績予想につきましては、売上、利益とも概ね平成19年11月6日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の数値どおりに推移しており、修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当第3四半期におけるたな卸資産のたな卸高は、実地たな卸を行わず、帳簿たな卸をもとに算定しております。また、その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続を用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

(4) その他

役員退職慰労金につきまして、当社は従来、支出時の費用として処理しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会 監査・保証実務委員会報告第42号 平成19年4月13日）に基づき、当期より退職慰労金に関する内規に基づく期末支給見込額を役員退職慰労引当金として計上することに変更いたしました。

この変更により、当期繰入額71百万円は販売費及び一般管理費に、過年度発生額4億99百万円は特別損失に、それぞれ計上しております。

この結果、従来の方と比べて営業利益、および経常利益は73百万円、税金等調整前四半期純利益は3億18百万円減少しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表
 (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
		平成19年3月期 第3四半期末	平成20年3月期 第3四半期末 (A)	(A)-(B)	増減率	平成19年3月期末 (B)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
〔資産の部〕						
流動資産		53,521	54,569	1,752	3.3	52,817
現金及び預金		10,030	8,998	△ 1,385		10,383
受取手形及び売掛金		36,330	37,799	1,356		36,442
有価証券		100	599	498		100
たな卸資産		4,931	5,053	394		4,658
その他		2,195	2,226	927		1,298
貸倒引当金	△	68	△ 107	△ 40		△ 66
固定資産		21,333	20,010	△ 1,221	△ 5.8	21,231
(有形固定資産)	(12,701)	(12,191)	(△ 180)	(△ 1.5)	(12,371)
建物及び構築物		4,742	4,403	△ 163		4,567
機械装置及び運搬具		1,968	2,068	207		1,861
土地		5,430	5,151	△ 279		5,430
その他		559	566	54		512
(無形固定資産)	(390)	(281)	(△ 127)	(△ 31.2)	(409)
のれん		192	80	△ 83		164
その他		198	200	△ 43		244
(投資その他の資産)	(8,241)	(7,537)	(△ 912)	(△ 10.8)	(8,450)
投資有価証券		5,330	4,588	△ 788		5,376
その他		3,179	3,132	△ 216		3,348
貸倒引当金	△	268	△ 182	91		△ 274
資産合計		74,855	74,580	531	0.7	74,048
〔負債の部〕						
流動負債		36,372	36,007	421	1.2	35,586
支払手形及び買掛金		30,471	31,023	1,970		29,052
短期借入金		1,152	1,044	△ 494		1,539
1年以内に返済予定の長期借入金		116	498	△ 0		499
1年以内に償還予定の社債		1,000	-	△ 1,000		1,000
未払法人税等		346	157	△ 689		846
賞与引当金		415	407	△ 428		836
役員賞与引当金		15	16	△ 28		45
その他		2,854	2,859	1,092		1,767
固定負債		6,512	6,106	△ 78	△ 1.3	6,185
社債		1,000	1,000	-		1,000
長期借入金		587	90	△ 72		162
退職給付引当金		2,134	1,892	△ 265		2,157
役員退職慰労引当金		-	548	548		-
その他		2,790	2,576	△ 289		2,865
負債合計		42,885	42,114	342	0.8	41,771
〔純資産の部〕						
株主資本		29,356	30,280	616	2.1	29,663
資本金		4,520	4,601	56	1.2	4,544
資本剰余金		4,099	4,180	56	1.4	4,123
利益剰余金		20,920	21,684	506	2.4	21,178
自己株式	△	183	△ 185	△ 2	△ 1.1	△ 183
評価・換算差額等		1,173	783	△ 416	△ 34.7	1,199
その他有価証券評価差額金		1,115	709	△ 419	△ 37.2	1,128
為替換算調整勘定		57	73	2	3.6	71
少数株主持分		1,439	1,401	△ 11	△ 0.8	1,413
純資産合計		31,969	32,465	188	0.6	32,277
負債・純資産合計		74,855	74,580	531	0.7	74,048

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考) 前期
		平成19年3月期 第3四半期 (B)	平成20年3月期 第3四半期 (A)	(A)-(B)		平成19年3月期
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高		81,991	85,948	3,957	4.8	110,758
売上原価		70,677	74,415	3,737	5.3	95,440
売上総利益		11,313	11,533	219	1.9	15,318
販売費及び一般管理費		9,349	9,222	△ 127	△ 1.4	12,449
営業利益		1,963	2,310	347	17.7	2,868
営業外収益		166	175	9	5.6	213
受取利息		5	14	8		11
受取配当金		65	75	10		71
その他		95	86	△ 9		130
営業外費用		290	225	△ 64	△ 22.2	419
支払利息		43	44	1		60
売上割引		123	124	1		162
貸倒引当金繰入額		78	-	△ 78		107
その他		45	57	11		88
経常利益		1,839	2,261	421	22.9	2,661
特別利益		716	371	△ 344	△ 48.1	715
固定資産売却益		637	226	△ 410		637
貸倒引当金戻入益		78	68	△ 9		78
投資有価証券売却益		0	54	54		0
会員権等売却益		-	20	20		-
その他		0	-	△ 0		-
特別損失		121	660	538	442.2	342
固定資産処分損		20	43	22		186
役員退職慰労金		58	60	1		58
減損損失		-	56	56		-
過年度役員退職慰労 引当金繰入額		-	499	499		-
補償金等		22	-	△ 22		22
その他		20	1	△ 19		74
税金等調整前		2,434	1,971	△ 462	△ 19.0	3,035
四半期(当期)純利益		2,434	1,971	△ 462	△ 19.0	3,035
法人税、住民税及び事業税		784	559	△ 224	△ 28.7	1,309
法人税等調整額		264	435	170	64.6	99
少数株主帰属利益		50	68	18	36.4	32
四半期(当期)純利益		1,335	908	△ 426	△ 32.0	1,593

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年同四半期	当四半期	(参考) 前期
		平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	平成19年3月期
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		2,434	1,971	3,035
減価償却費		793	856	1,085
減損損失		-	56	-
のれん償却額		84	83	111
投資有価証券売却益	△	0	54	0
有形固定資産処分損		13	41	175
有形固定資産売却益	△	637	226	637
貸倒引当金の増加額又は減少額(△)		24	51	29
賞与引当金の減少額	△	413	428	7
役員賞与引当金の増加額または減少額(△)		-	28	45
退職給付引当金の減少額	△	200	265	176
役員退職慰労引当金の増加額		-	548	-
受取利息及び受取配当金	△	71	89	83
支払利息		43	44	60
売上債権の増加額(△)	△	2,546	1,348	2,629
たな卸資産の増加額(△)	△	593	393	307
仕入債務の増加額		6,389	1,961	4,941
役員賞与の支払額	△	96	-	96
その他	△	344	101	48
小 計		4,880	2,777	5,498
利息及び配当金の受取額		71	89	82
利息の支払額	△	38	48	58
法人税等の支払額	△	1,027	1,273	1,106
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,887	1,545	4,416
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	△	502	1,030	700
有形固定資産の売却による収入		877	473	674
投資有価証券の取得による支出	△	45	38	55
投資有価証券の売却による収入		26	67	4
その他		14	68	109
投資活動によるキャッシュ・フロー		371	459	33
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の減少額	△	569	495	188
長期借入金の返済による支出	△	477	73	519
社債の償還による支出		-	1,000	-
株式の発行による収入		85	112	134
配当金の支払額	△	419	402	419
少数株主への配当金の支払額	△	15	16	15
自己株式の取得による支出	△	0	2	0
自己株式の処分による収入		0	0	0
その他		1	0	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	1,395	1,876	1,009
IV 現金及び現金同等物にかかる換算差額	△	66	0	4
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)		2,795	790	3,444
VI 現金及び現金同等物の期首残高		6,883	10,327	6,883
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		9,678	9,537	10,327

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	ボンド事業部門	化成品商事部門	その他の部門	計	消去又は全社	連結
I. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	33,975	44,959	3,056	81,991	-	81,991
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	352	260	49	662	(662)	-
計	34,327	45,219	3,106	82,653	(662)	81,991
営業費用	32,945	44,740	2,986	80,673	(646)	80,027
営業利益	1,382	478	119	1,980	(16)	1,963

当四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	ボンド事業部門	化成品商事部門	その他の部門	計	消去又は全社	連結
I. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	33,654	48,928	3,365	85,948	-	85,948
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	230	246	59	536	(536)	-
計	33,885	49,174	3,425	86,485	(536)	85,948
営業費用	32,432	48,457	3,273	84,164	(526)	83,637
営業利益	1,452	717	151	2,320	(9)	2,310

(注1) 事業区分の方法

商品・製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、事業区分を行っております。

(注2) 各事業区分の主要な製品および商品

- ① ボンド事業部門……………工業用接着剤・一般家庭用接着剤・シーリング材・ワックス・清掃用機器
- ② 化成品商事部門……………工業薬品・合成樹脂・樹脂成型品・電子部品材料・真空蒸着材料
- ③ その他の部門……………塗料・工事請負・化学品データベース・不動産賃貸

(参考) 前期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	ボンド事業部門	化成品商事部門	その他の部門	計	消去又は全社	連結
I. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	45,348	59,731	5,678	110,758	-	110,758
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	373	358	68	800	(800)	-
計	45,722	60,089	5,747	111,559	(800)	110,758
営業費用	43,864	59,440	5,394	108,699	(808)	107,890
営業利益	1,858	648	352	2,860	8	2,868

〔所在地別セグメント情報〕

全セグメントの売上高合計に占める日本の割合が、いずれも90%を超えるため、その記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当連結グループは海外売上高が連結売上高の10%未満のため、その記載を省略しております。